

平成30年度生坂村社会就労センター運営委員会要旨

1. 日 時 平成31年1月21日 午後3時00分から
2. 場 所 生坂村役場 第3会議室
3. 出席者 委員：瀧澤龍一、市川寿明、宇引文威、藤澤澄廣、竹内 勇
村 長：藤澤泰彦
事務局：藤澤正司、宮川陽一
(説明者)
4. 協議事項

(1) 平成30年度社会就労センター運営状況について

説明事項

・現状の利用者は、施設授産定員20名に対し利用人数は21名で、年度途中での取引の開始・停止はあるものの、作業工賃、独自製品販売収入は、年度末見込みで計画額の721万円は達成できる見込みです。

委員からの意見質問

Q：企業取引が年度途中で止められているものがあるが、防ぐことはできなかったのか。

A：利用者、作業内容や工賃などについて取引先と協議するなどして、やめることとなりました。

Q：工場撤退により取引が大きな企業からの仕事がなくなってしまうが、年間を通じて仕事が確保できる新たな取引先を探す必要はないか。

A：他の取引先からの仕事量を増やしていただいておりますが、工賃は下がっています。新たな取引先もあり、その仕事が軌道に乗ってくれば、仕事量・工賃も確保していけると考えています。

Q：返品が出ないよう、指導員がチェックしているのか。

A：新たな仕事は、指導員でも明確に検品することができないところもあり、返品が出てしましますが、取引先企業に指導していただき返品を減らすよう努めていきます。

(2) 平成31年度社会就労センター実施計画について

説明事項

・平成30年度より工賃収入を増やしていけるよう、仕事を確保していきます。現状では認定者が減ってきており、事務費も減少する見込みですが、仕事内容を増やし、支援を必要としている様々な者が利用し易い施設運営をすることで認定利用者の増を目指します。

委員からの意見質問

Q：作業中の事故に対する保障はどうなっているのか。

A：労災等の適用にはなりません。利用者が安心して利用できるよう、保障等について対応していきます。

(3) その他

- ・柿組合と連携をしているが、組合としても大変助かっており引き続き連携をお願いしたい。

午後4時2分終了